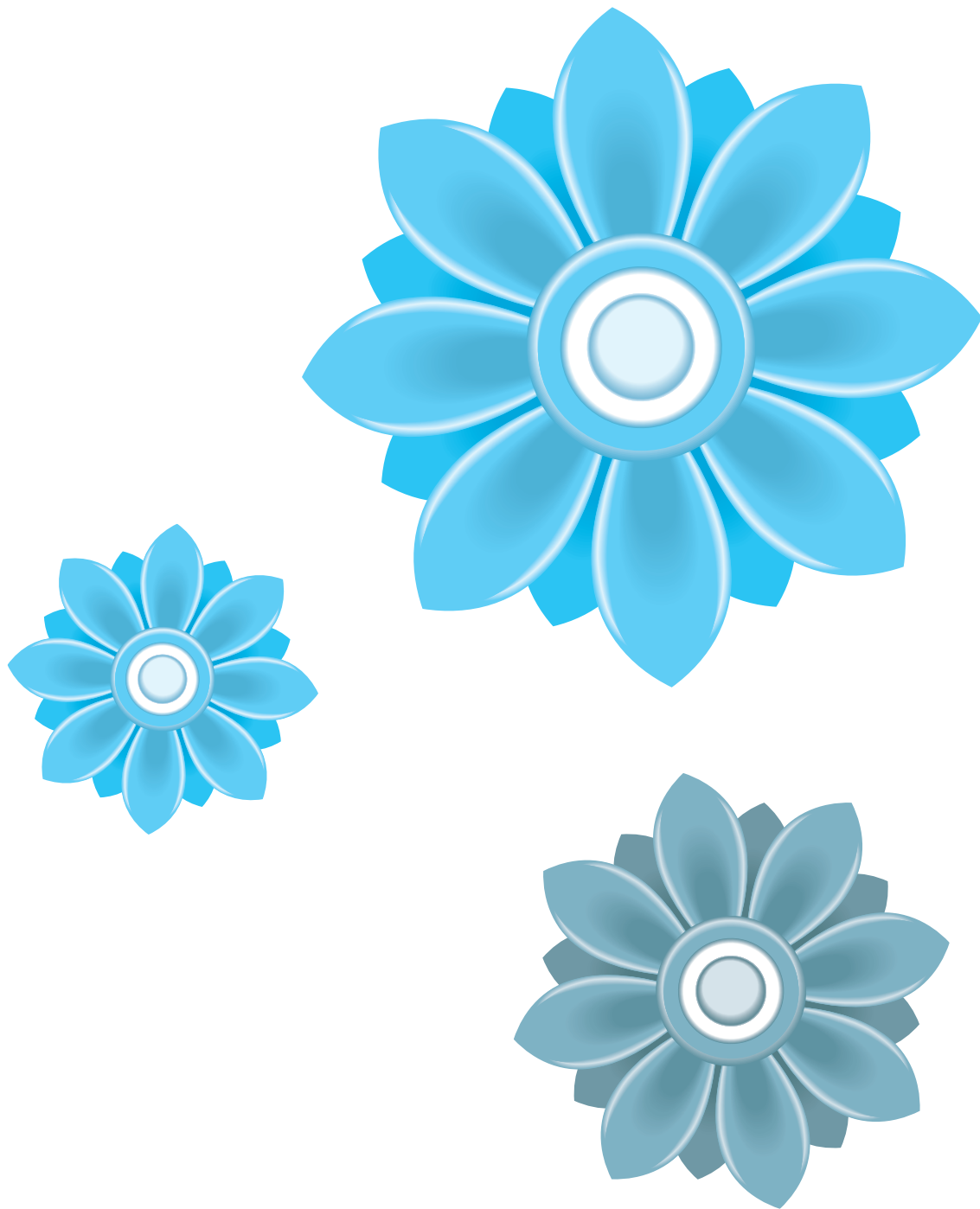


地域とコスモスシアターを結ぶ季刊誌

{ポーリエ}
POUR LIER

2020 冬号 VOL. 8



インタビュー

Shion 正指揮者・西村友氏「明日への序奏を」

特集

室内楽 響 ピアニスト・土居知子さんをゲストに

3月20日(金・祝) 開演 15:00

「変ホ長調の響きの違い感じて」土居知子（ピアノ）

室内楽シリーズ 響

「今回のメインはシューマンのピアノ四重奏曲。シューマンは日本人にとって感覚的につかみづらい作曲家ですが、みなさんに理解していただける演奏をしたい」

コスモシアターを拠点に活動するアンサンブルコスメアの室内楽公演「響」。3月20日(金・祝日)に同シアター中ホールで行われるコンサートについて、メンバーでヴィオラ奏者の西川修助さん(貝塚市文化振興事業団理事長兼アートディレクター)は、こう話す。

今回は、レギュラーのヴァイオリンの馬淵清香さん、チェロの池村佳子さんに加え、ピアノの土居知子さんをゲストに迎える。土居さんは国内外の数々のコンクールで入賞するなど演奏家として活躍するとともに、京都女子大学教授として後進の育成にあたる。室内楽奏者として実力に定評があり、多くの音楽家から信頼を集める土居さんは、「4人一緒に演奏は初めてですが、3人とは旧知の仲。豊かに奏でる3人の弦楽器にマッチし、下支えするピアノを弾きたい」と意気込む。今回の演奏曲は、シューマンの「ピアノ四重奏曲 作品47 変ホ長調」とモーツァルトの「ピアノ四重奏曲第2番 K.493 変ホ長調」が予定されている。大学でモーツァルトとシューマンを研究する

土居さんにとって、この2人は最も特別な作曲家で、「それぞれ同じ変ホ長調の曲をお届けします。変ホ長調は響き豊かといわれる調べ。古典派のモーツァルトとロマン派のシューマン、同じ調なのにこんなに響きが異なるのかと感じていただければ」と話した。

西川さんの理事長兼アートディレクター就任に伴い、2017年春に活動をスタートしたアンサンブルコスメアだが、西川さんとコスモシアターとの縁はその約25年前にさかのぼる。貝塚出身の西川さんは同シアターで1994年から96年まで「西川修助とすばらしい仲間たち」と銘打ち、ピアノや弦楽器による室内楽コンサートを開催。コンサートの目的は、泉州出身の音楽学校卒業者に活躍の場を与え、地元クラシックをより浸透させていくことだった。西川さんは当時アメリカ在住。自ら帰国公演するだけでも大変だったが、公演にアメリカで活躍するほかの奏者を呼び寄せるなど、活動に心血を注いだ。海外と日本のクラシック事情を熟知する西川さんだからこそ可能になった公演だった。

「響」という形で復活したコスモシアターでの室内楽コンサートは、3月公演で3年の節目を迎える。西川さんは「新メンバーが加わったことを契機に、これまで以上に音楽主体のより良いコンサートをお届けします」と熱く語った。



ゲスト：土居知子（ピアノ）



馬淵清香（ヴァイオリン）



西川修助（ヴィオラ）



池村佳子（チェロ）

市民の声

夢中で聴き入りました。ありがとうございました。（7月20日来場、50代）

3月8日(日)、15(日) 14:00~15:30

ディレクターズサロン 「ロベルト・シューマン ～人と音楽～」

こんにちは、コスモシアターの西川です。3月のコンサート「響」で、シューマンの四重奏曲を聴いていただく前に、彼の人生と音楽についてお話しします。



ライプツィヒ大学法学部学生時代の放蕩な生活。高名なピアノ教師、そして恩師でもあるヴィークの娘、クララとの恋愛。ヴィークとの裁判を起こしてまでのいがみ合い。

そして、クララとの幸せな？結婚生活。8人の子供を持ち子煩悩で本当に家族を愛する理想的な父親。精神障害でだんだんとおかしくなっていく言動、その中でショパンを見いだしたり、ブラームスを世に紹介していく文筆活動の鋭さ。

1854年2月27日 寝室に残したクララへの手紙

「愛するクララ、僕は結婚指輪をライン川に投げ込みます、君もそうして下さい、そうすれば、二つの指輪はひとつに結ばれるのです」

1856年7月27日 クララの日誌

「夕方6時頃のことです、彼は私を認め微笑み、腕を私に回しました。私は決して忘れません、世界中の宝をもってしても、この抱擁には変えられないでしょう」

Robert Alexander Schumann 46年の短い、しかし悲愴ともいえる生涯、そして最後に残した言葉「Ich weiß」（私は知っている）の謎。

1時間半ではとても足りません、でも知っていただきたいシューマンが居ます。是非、お越しください。

3月22日(日) 開演 14:00

芝居の一步 「未来の丘の不思議」



生まれてくるのも、生きてるのも、死んじゃうのも不思議。不思議なこといっぱいこの世界。父を亡くした姉妹の葛藤、それぞれの夫とその友人たちの優しさ。「未来の丘」に暮らす狐親子の目からはどう見えたのか？そんな中から見えてくる「生きるって何？」あながいおまる氏のもとで全26回のワークショップを経たオーディション合格者が全力で演じます。

市民の声

皆様、素人だとは思えないほど上手でした。知らなかった貝塚の歴史を知る事が出来て、良かったです。機会があれば、演じる側にもなりたいと思いました。（3月24日来場、10代）

1月25日(土) 開演 14:00

Be in Voices アカペラライブ 2020



ア・カペラは「教会で」という意味です。ポピュラー界ではマイクを使用するのが通常です。その為、歌を歌うだけでなくいろいろな楽器やパーカッションの音を人声でまねて出します。Be in Voicesの男性も3人いろいろな音を聞かせてくれます。アカペラ界のパイオニア的存在で関西を中心に活動中の「Be in Voices」のライブコンサートです。また、客席を平らにして聴いていただきますので、目の不自由な方、車いすの方が鑑賞しやすいバリアフリーコンサートでもあります。

Osaka Shion Wind Orchestra Concert

僕たちと、
貝塚のために
明日への序奏を

正指揮者 西村 友氏

日本で最も長い歴史と伝統を誇るプロ交響吹奏楽団「Osaka Shion Wind Orchestra」(オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ、以下Shion)が2月24日、コスモシアター大ホールで公演する。Shionは全国各地でのコンサートのほか、選抜高校野球大会の入場行進曲のCD音源作成を担当、テレビ朝日「題名のない音楽会21」、NHK「どれみふぁワンダーランド」出演など多彩な活動を展開する名実ともに国内トップクラスの楽団だ。正指揮者を務める西村友さんに話を聞いた。

♪ Shionの紹介をお願いします

「Shionは、1923(大正12)年に大阪市民の声から誕生した楽団です。2023年には創立100年を迎えます。僕は、2017(平成29)年から、正指揮者としてタクトを振っています。コスモシアターでも何度か公演していて、僕の就任後だと一昨年8月の『ドラゴンクエストコンサート』が最初です」



♪ 2月24日は、どんな公演になりそうですか

「せっかくのコスモス(宇宙の意)シアターでの公演ですので、映画音楽のスター・ウォーズのテーマやホルストの組曲『惑星』から火星・木星など“宇宙”にちなんだ曲をフル編成でお届けします。僕は全ての音楽を『今』の生きた音楽として伝えたいと思っています。ベートーヴェンだって250年前はポピュラー音楽だった。現代の音楽も、クラシックも目の前の“今”に生きる音楽として楽しんでもらえれば」



©飯島 隆

♪ クラシックは高尚なイメージなのですが

「興味を持ってくださっている方に僕が言いたいことは、とにかく一度足を運んでみてくださいということ。料理に例えるなら、僕たちは確実においしいものを提供している。食わず嫌いじゃなくて、まずは食べてほしい。僕たちはプロ。心を動かす自信があります。今や、世界で一番正確な音程を出す奏者はコンピューターです。でも僕は人の心を動かす音を奏でることができるのは人だけだと断言します。なぜなら、僕たちの音には『意志』がある。生の吹奏楽は響きやすく、空気の波がホール全体に伝わるので、観客の皆さんに僕たちの『意志』を感受してもらうのに最適なんです。音楽は耳だけで聴くものじゃない。空気の振動を、魂ゆさぶる音を、全身で受け止めてほしい。聴く人を幸せにする音を届けてみせますから」

♪ 貝塚の皆さんにメッセージを

「僕ね、アメリカの『ニューヨーク・フィルハーモニック』(以下NYフィル)と市民たちの関係性に憧れています。『俺たちの街には、ヤンキースと

NYフィルがあるんだぜ』と市民たちの象徴になっていて。NYフィル側も、市民こそがNYフィルの神髄であると承知している。そういった関係ですからパフォーマンスが今一つなら率直に批判されますし、名演をなせば『それでこそ俺たちの誇り』とたたえもらえるんです。楽団に注目し評価する文化が市井に根付いているし、だからこそニューヨークには世界中から人が集まる。貝塚も、コスモシアターにさえ行けば、良いものが見られると、外からお客さんが来るような街になれば最高ですよ。お声がけいただいた西川修助理事長は、貝塚の音楽文化に対する機運を高めることに照準を絞っておられる。僕、その熱意に感激しまして。西川理事長が本気でおられるなら、僕たちもそれを放っておくわけにはいかない。求められるがままにやるだけでなく、街の皆さんと一緒に、Shionも一つ上のステージに行かなくてはと思っているんです。Shionの夢がシアターの、貝塚の、未来につながっていくことを心から願っています。ここから一つずつ積み上げていきますから、ぜひ最初の一步を目撃しに来てください」

市民の声

初めての落語会。とても楽しかったです。(9月21日来場、40代)

市民の声

毎年楽しみにしています。素晴らしい歌声と面白すぎるトーク、元気をいただきました。ありがとうございます。(3月16日来場、50代)

1月18日(土) 中ホール

DANCE FESTIVAL vol.3

開演 14:00
自由席 1,000円
出演 大阪府立久米田高等学校
 大阪府立貝塚高等学校
 大阪府立佐野高等学校
 大阪府立成美高等学校
 大阪府立和泉高等学校
 大阪府立日根野高等学校
 阪南市立鳥取中学校





2月1日(土) 大ホール

コスモス吹奏楽カーニバル2020

開演 1部 9:45 学生プラスバンドによる演奏会
 2部 14:30 陸上自衛隊第14音楽隊による演奏会
自由席 無料

2部の「陸上自衛隊第14音楽隊演奏会」を観覧ご希望の場合は、往復ハガキがQRコードよりお申し込みください。
 ※応募多数の場合は抽選(1枚で最大4名まで入場可)
 ※返信の裏面は白紙のままお送りください

【往復ハガキの申し込み方法】

往信面(表)	返信面(裏)	返信面(表)	往信面(裏)
郵便往復はがき(往信) 597-0072 「第14音楽隊演奏会」係宛	何も書かないでください。 (抽選結果印刷面)	郵便往復はがき(返信) 〒597-0072 大阪府貝塚市 1丁目18番1号 「第14音楽隊演奏会」係宛	①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤観覧希望人数 (4人まで)

【申込締切】1月14日(火) 必着



2月21日(金)、3月13日(金) 大ホールホワイエ

(市民協働)レコード鑑賞企画 懐音さろん

開演 13:00~16:00
自由席 無料

1月25日(土) 中ホール

Be in Voices アカペラライブ2020

~やさしい声のハーモニーをあなたに~

開演 14:00
自由席 一般 2,000円
 会 員 1,500円
 ※高校生以下 1,000円
 託児サービス有
 未就学児入場不可



2月22日(土) 中ホール

第60回秋桜寄席

開演 14:00
自由席 一般 1,500円
 会 員 1,200円
 ※当日 500円増
 託児サービス有
 未就学児入場不可

演目 【食べ物特集】
 「田楽喰い」 桂白鹿
 「尻餅」 林家染八
 「茶漬間男」 林家花丸
 中入り
 「饅頭こわい」 笑福亭たま
 「刻うどん」 笑福亭福笑
 三味線 はやしや香穂




2月24日(月・振休) 大ホール

Osaka Shion Wind Orchestra Concert

~交響的吹奏楽コンサート~

開演 14:00
自由席 一般 4,000円/会 員 3,500円
 ※高校生以下 1,000円 当日 500円増 託児サービス有
 未就学児入場不可

演目 G.ホルスト:組曲「惑星」より火星、木星
 J.ウィリアムズ:スター・ウォーズ・コンサート・セレクション
 映画「ハリー・ポッター」から「ヘドウィグのテーマ」
 「ハリーの不思議な世界」 他



正指揮者・西村友がコスモスシアターのために「宇宙」にちなんだプログラムを組んで、日本で最も長い歴史を誇るプロ交響吹奏楽団、Shionを率いてやって来ます!

3月8日(日)、15日(日) 会議室1

ディレクターズサロン

「ロベルト・シューマン ~人と音楽~」

時間 14:00~15:30
自由席 無料 ※2回とも同内容



2月11日(火・祝) 中ホール

友の会会員限定企画 シネマ壺番館

開演 11:00『いつでも夢を』
 13:30『銀座の恋の物語』
自由席 会員様1名につき、お連れ様2名まで入場無料。



©日活株式会社

3月20日(金・祝) 中ホール

室内楽シリーズ 響

開演 15:00
自由席 一般 3,500円
 会 員 3,000円
 ※高校生以下 1,000円 当日 500円増
 託児サービス有 未就学児入場不可

発売日 一般 1月18日(土)
 会 員 1月11日(土)

Ensemble Cosmea
 馬淵清香(ヴァイオリン)/西川修助(ヴィオラ)
 池村佳子(チェロ)/ゲスト:土居知子(ピアノ)

演目 モーツァルト:ピアノ四重奏曲 第2番 K.493 変木長調
 シューマン:ピアノ四重奏曲 作品47 変木長調 他



3月22日(日) 中ホール

演劇セミナー「芝居の一步」本公演

未来の丘の不思議 ~きつねにつままれたみたい!~

開演 14:00
自由席 一般 500円
 小学生以下 200円
発売日 1月18日(土)



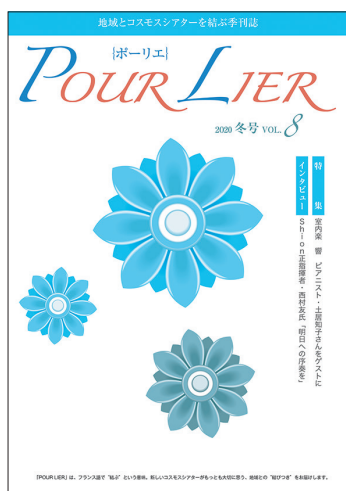
3月29日(日) 中ホール 創立70周年企画III『あっちこっちサバンナ』お披露目巡回公演 in 貝塚

開演 11:00
自由席 大人 3,000円
 子ども 2,000円(3才~小学生)
 ※3歳未満のお子様はひざ上無料

発売日 1月10日(金)
共催 人形劇団京芸後援会
協力 貝塚ファミリー劇場
助成 芸術文化振興基金
主催 人形劇団京芸

プロの人形劇団京芸が創立70周年を記念して、ご家族みんなで楽しめる、動物たちがいっぱい出てくる人形劇を創りました! ちょっととほけたシマングースの「ボー」が、キングコブラのおじさんとともにシマウマ、フラミンゴ、キリン、カメレオン(他にもいっぱい!)と出会いながら、仲間の群れを探して広いサバンナをあっちでどたばた、こっちでワーワーの珍道中! どんどんどこどこ、太鼓もLiveで叩いちゃいます。サバンナの熱い風・多様な動物たちの生命力を肌で感じながら、ボーと一緒に旅をしよう!





ポーリエに 込めた思い

「ポーリエ」(Pour Lier)はフランス語で「結ぶ」という意味。コスモシアターの活動が人と人の「結びつき」を生み、その広がりグループとなり、そして繋がり、というように有機的に動いていくその先にこそ心震わせる感動があると信じています。

VOL.8 12月25日 発行

発行元：貝塚市民文化会館コスモシアター

企画編集：産経編集センター

取材執筆：音野阿梨沙

デザイン：藤原隆兵

貸館利用のご案内

コスモシアターでは本格的な舞台公演が可能な大ホール（約1200席）、クラシック公演や表彰式、演劇などに適した中ホール（約500席）、リハーサルやパーティーなどにも活用できる鏡張りの小ホール（仮設で約100席）、2部屋の会議室を貸し出ししています。全ての施設が12カ月前から（市内在住の方は13カ月前）利用申し込みが可能です。専門スタッフがご案内致しますので、初めての方もぜひお気軽にご相談ください。



中ホール



会議室 1

広告掲載を募集しています

幅 190 × 高 35mm **50,000 円 (税別)**

※原寸サイズではございません。

Pour Lierは、貝塚市の町会・自治体加盟のご家庭や、ぼど家庭版への折り込みをメインに、貝塚、岸和田を中心とした泉州エリアへ3カ月毎に8万7000部が配布されています。販路拡大、販売促進をお考えの方、ぜひご利用ください！

発行：1月・4月・7月・10月

部数：87,000部

サイズ：横 190mm × 縦 35mm

1 枠：50,000 円 (税別)

※2枠以上の申し込みも可能です。

市民の声

市民の声



市民のみなさまからコスモシアターに寄せられた意見や提言、感想、要望などを紹介するコーナーです。

お問い合わせ・アクセス

公演情報、チケットのご購入などの詳細は、コスモシアター ホームページをご覧ください。コスモシアター チケットカウンターにお問い合わせください。

ホームページ

<http://www.cosmostheater.or.jp>

チケットカウンター **072-423-2442**

受付時間 窓口・電話とも 9:30 ~ 17:30

休館日 毎週水曜、第2木曜（祝日の場合は翌平日）

※主催公演以外は、チケットの取り扱いを行っていない場合もございます。

Facebookで
公演情報をチェック！



貝塚市民文化会館

コスモシアター

